

11 課
12月16日

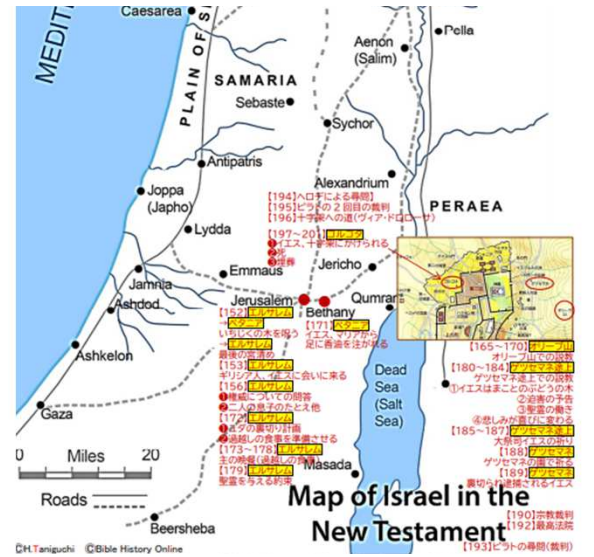
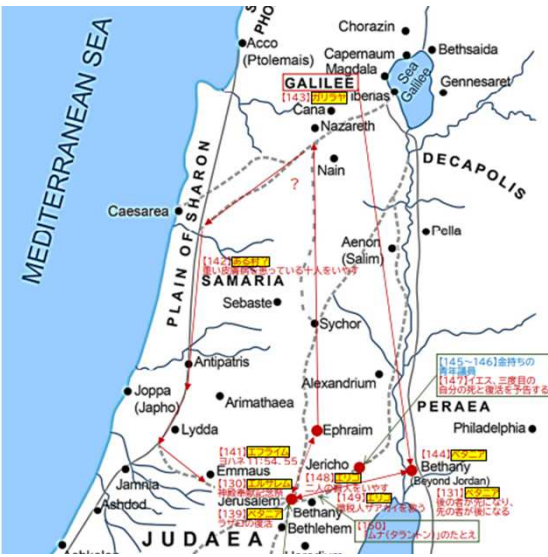
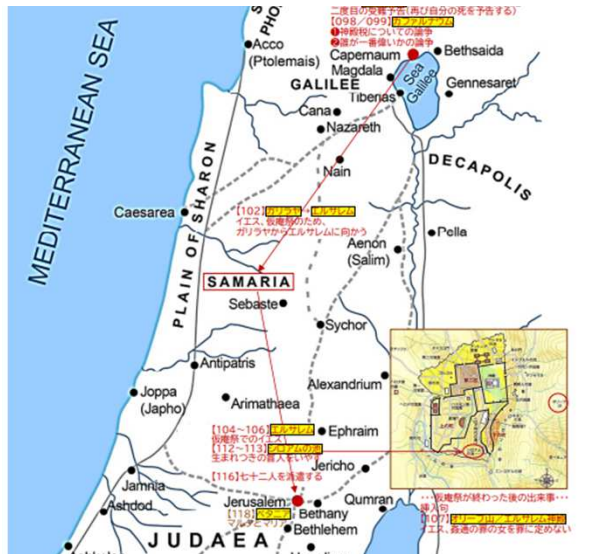
伝えられていない人々への
宣教(その2)

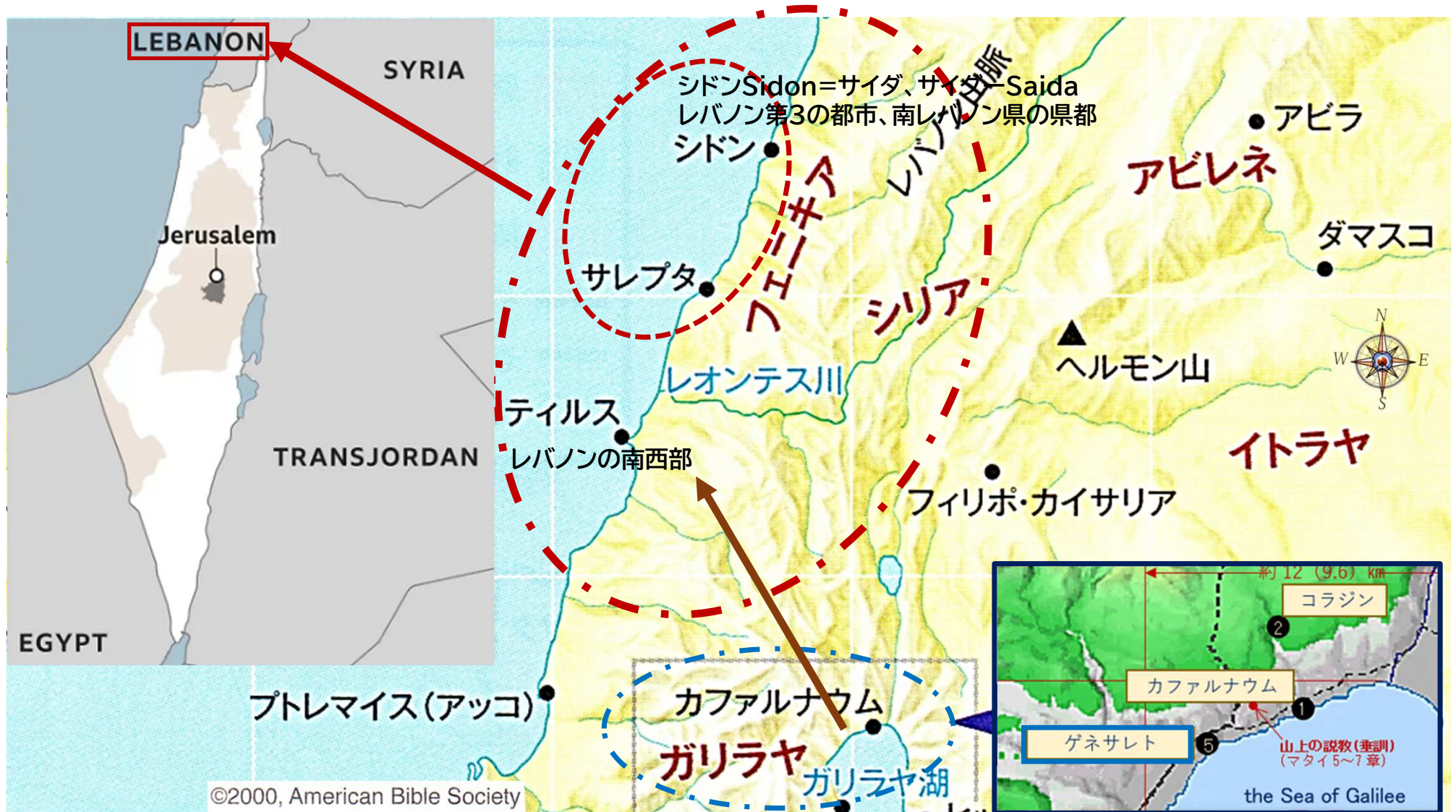


静岡県熱海市 スタジオ・リーフATAMIの建物写真を一部加工 2023.12.16 Taniguchi



なにごとの おはしますかは 知らねども
かたじけなさに 涙こぼるる 西行





マタイによる福音書は特にユダヤ人の聴衆のために書かれ、マルコによる福音書はおもに異邦人の聴衆を念頭において書かれたと、聖書学者たちは考えています。福音書を学ぶ際に、この違いを念頭に置いておくに役に立ちます。

❶「天の国」という言葉は、マタイによる福音書（対象：ユダヤ人）のみにしか登場しない。これは、マタイが、ユダヤ人読者のことを考慮して、「神」という言葉を意図的に避けていると思われる。

→マタイによる福音書 3：2／4：17／5：3、10、19、20／7：21／8：11／10：7／11：11、12／13：11、24、31、33、44、45、47、52／16：19／18：1、3、4、23／19：12、14、23／20：1／22：2／23：13、25：1、14 [the kingdom of heaven](#)

❷マタイによる福音書では、「神の国」という言葉も下記の5聖句で使用している。

→マタイによる福音書 6：33／12：28／19：24／21：31、43 [the kingdom of God](#).

❸マルコによる福音書（対象：異邦人、特にローマ人）、ルカによる福音書（対象：異邦人）、使徒言行録、ローマ信徒への手紙、コリント信徒への手紙Ⅰ、ガラテヤ信徒への手紙、コロサイ信徒への手紙、テサロニケの信徒への手紙Ⅱでは、「神の国」という表記になっている。

❹なお、ヨハネによる福音書には、「天の国」「神の国」という言葉は登場しない。

カナンの女の信仰

ユダヤ人向けのマタイによる福音書15:22～28

すると、この地に生まれたカナン(偶像崇拜の民)の女が出て来て、「主よ、ダビデの子よ、わたしを憐れんでください。娘が悪霊にひどく苦しめられています」と叫んだ。

しかし、イエスは(同胞以外を無視する冷酷で無情なユダヤ人のように)何もお答えにならなかった。そこで、弟子たちが近寄って来て願った。「この女を追い払ってください。叫びながらついて来ますので。」

イエスは、「わたしは、イスラエルの家の失われた羊のところにしか遣わされていない」とお答えになった。

しかし、女は来て、イエスの前にひれ伏し、「主よ、どうかお助けください」と言った。

➤イエスが、「子供たちのパンを取って小犬にやってはいけない」とお答えになると、女は言った。

「主よ、ごもつともです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです。」

そこで、イエスはお答えになった。「婦人よ、あなたの信仰は立派だ。あなたの願いどおりになるように。」そのとき、娘の病気はいやされた。

シリア・フェニキアの女の信仰

異邦人向けのマルコによる福音書7:24～30

イエスはそこ(ゲネサレト、マタイ14:34)を立ち去って、ティルスティルスの地方に行かれた。ある家に入り、だれにも知られたくないと思っておられたが、人々に気づかれてしまった。汚れた霊に取りつかれた幼い娘を持つ女が、すぐにイエスのことを聞きつけ、来てその足もとにひれ伏した。

女はギリシア人でシリア・フェニキア(ユダヤ人から見れば、軽蔑すべき「外国人」)の生まれであったが、娘から悪霊を追い出してくださいと頼んだ。

➤イエスは言われた。「まず、子供たちに十分食べさせ(→同胞のユダヤ人を助け)なければならない。子供たちのパンを取って、小犬にやってはいけない。」

ところが、女は答えて言った。「主よ、しかし、食卓の下の小犬も、子供のパン屑はいただきます(→食べるではありませんか)。」そこで、(その答えに感心した)イエスは言われた。「それほど言うなら、よろしい。家に帰りなさい。悪霊はあなたの娘からもう出てしまった。」

女が家に帰ってみると、その子は床の上に寝ており、悪霊は出てしまっていた。

ヨハネによる福音書10:16

わたしには、この**囲い**に入っていないほかの**羊**もいる。
その**羊**をも**導**かなければならない。
その**羊**もわたしの声を聞き分ける。
こうして、**羊**は一人の**羊飼**いに**導**かれ、一つの**群れ**になる。

And **other sheep** I have, which are not of this fold: them also I must bring, and they shall hear my voice; and there shall be one fold, and one shepherd.

→**other**: ἄλλος アラツース 異教

ヨハネによる福音書10:1

「はっきり言っておく。**羊の囲い**に入るのに、門(→イエス・キリスト)を通らないでほかの所を乗り越えて来る者は、盗人であり、強盗である。

「ユダヤ人が異教徒と呼んでいた人々の中には、メシヤについての聖書の預言をイスラエルの教師たちよりももっとよく理解している人たちがいた。彼らの中には、罪からの救済者としてメシヤの来臨を待ち望んでいる人たちがいた。

主たる働き手は神であって、有限な人間ではない。しかし、神は人間に、暗闇の中にいる人々に光を与えるための代理人となるように求めておられる。神はすべての教会に宝石をお持ちであり、私たちがなすべきことは、口先だけの宗教界を徹底的に非難することではなく、謙遜と愛のうちに、イエスにある真理をすべての人に示すことである。人々に信心深さと献身を見せ、キリストに似た人格を見せなさい。そうすれば、彼らは真理に引き寄せられるだろう。……彼らは世のあがない主なるイエスを高く掲げ、命の言葉を語るだろう」（『アドベント・レビュー・アンド・サバス・ヘラルド』1893年1月17日号）。

